

教職課程について

1. 教員の養成の理念

本学が理想とする教員養成とは、教育のプロに求められる「確かな力量」はもとより、本学の建学の精神である「報恩感謝」に基づく「感謝する心」「他者とともに生きていく心」を持つ豊かな人間性を備えた人材の輩出にほかなりません。

この理念を掲げる本学の教職課程は、以下の二つを目標とします。

- 一、幼児・児童・生徒への深い理解にもとづいた教育を実践できる教員を育成。
- 二、保育・授業技術に加え、学級経営や幼児・児童・生徒指導における高い実践力をもつ教員を育成。

2. 教員の養成に係る組織及び教員の数

教育職員養成課程（以下「教職課程」という）の運営は、「教育職員養成課程委員会」が中心となり教職課程が設置されている各学部・学科と教務課が連携して行っています。教育職員養成課程委員会は、教職課程の授業を担当する教員の代表で構成され、豊かな現場経験を有する教員を中心に、免許状の取得に向けて親身な指導を行っています。

教員につきましては、ホームページの教員一覧をご覧ください。

⇒ [教員一覧へ](#)

教育職員養成課程委員会

委員長	長瀬 美子	教育学部教育学科 教務部長
副委員長	東 典幸	文学部日本語日本文学科
副委員長	岩井 晃子	教育学部教育学科
副委員長	久保山力也	人間社会学部人間社会学科
	高志 緑	文学部歴史文化学科
	荒井 洋樹	教育学部教育学科
	奥園 みどり	教育学部教育学科
	中島 悠介	教育学部教育学科
	向 晃佑	教育学部教育学科
	芝本 哲也	教育学部教育学科
	松下 廣伸	教育学部教育学科
	宮内 一三	人間社会学部スポーツ健康学科
	桂本 尚樹	人間社会学部スポーツ健康学科

3. 教員の養成に係る授業体制

教員養成に係るカリキュラム、シラバスについては在学生の方、保護者の方の欄の閲覧用シラバスをご覧ください。⇒ [シラバスへ](#)

4. 教育職員免許状（以下「教員免許状」取得に関すること）

本学で取得できる教員免許状

文学部	日本語日本文学科	中学校教諭 1 種免許状（国語）
		高等学校教諭 1 種免許状（国語・書道）
	歴史文化学科	中学校教諭 1 種免許状（社会）
		高等学校教諭 1 種免許状（地理歴史）
教育学部	教育学科	幼稚園教諭 1 種免許状
		小学校教諭 1 種免許状
		中学校教諭 1 種免許状（国語・英語）
		高等学校教諭 1 種免許状（国語・英語）
		特別支援学校教諭 1 種免許状 （領域：知的障害・肢体不自由・病弱）
人間社会学部	人間社会学科	中学校教諭 1 種免許状（社会）
		高等学校教諭 1 種免許状（公民・福祉）
	スポーツ健康学科	中学校教諭 1 種免許状（保健体育）
		高等学校教諭 1 種免許状（保健体育）
大学院 文学研究科	国語学国文学専攻	中学校教諭専修免許状（国語）
		高等学校教諭専修免許状（国語）
	歴史文化学専攻	中学校教諭専修免許状（社会）
		高等学校教諭専修免許状（地理歴史）
専攻科	教育専攻科	幼稚園教諭専修免許状
		小学校教諭専修免許状
		中学校教諭専修免許状（国語・英語）
		高等学校教諭専修免許状（国語・英語）

令和 6 年度教員免許状取得人数・授与件数

学部生 211 人

	幼稚園		小学校		中学校	
	専修	1 種	専修	1 種	専修	1 種
授与件数（件）	0	70	0	93	0	95
	高等学校		特別支援学校		合計	
	専修	1 種	専修	1 種	専修	1 種
授与件数（件）	0	101	0	54	0	413

5. 教員への就職の状況

⇒ [教職教育センターへ](#)

6. 教員の養成に係る教育の質の向上

- ・教員に求められる自らの資質や能力を向上させ、教員としての実践力を身につけることを目的とした「教育インターンシップ」を1年生から履修できるようにしています。その他、教員採用試験に向けた支援は教職教育センターが担い、様々な取り組みを行っています。

⇒ [教職教育センターへ](#)

- ・現職教員をゲストスピーカーとして授業に招聘し、教育現場の現状を知る機会を設けています。
- ・年2回、各授業科目について学生を対象とした授業評価アンケートを実施し、集計結果をもとに授業改善に取り組んでいます。
- ・実務家教員教育課程検討委員会を開催（年1回）し、実務家（教員経験者）から授業を実施する上での課題やその解決策などをご紹介いただく機会を設け、そこで出た意見を取り入れるなど、本学の教員養成課程の学習内容の見直しや改善に努めています。
- ・大学全体また学部単位でFD研修会を実施し、授業内容の充実を図るべく、教員それぞれが授業改善に努めています。

以上